

ITSmoaEL(いつも会える笑顔)プロジェクト2022」 の説明会・贈呈式

今年度、財団補助金を利用した奉仕活動として準備を進めて来ました「ITSmoaEL(いつも会える笑顔)プロジェクト2022」の説明会・贈呈式を「交通事故死ゼロを目指す日」(内閣府制定)である9月30日(金)に生駒市役所の特別会議室で行いました。



当日は生駒市長 小紫雅史様、生駒市教育委員会教育長 原井葉子様、奈良県警察生駒警察署所長 川本勝実 様、監修者 山口直範先生(大阪国際大学教授 交通心理学・臨床発達心理学)、後援をいただいている奈良交通株式会社の谷勝様、奈良近鉄タクシーの小山大介様、生駒交通株式会社の池田和弘様を初め、生駒市教育振興課の皆様、当クラブからは中谷裕二良会長、東條哲圓幹事、和泉慶男奉仕プロジェクト委員長、前田良一委員が出席いたしました。

本プロジェクトの企画意図の説明の後、「ITSmoaEL(いつも会える笑顔)プロジェクト2022」の読本「みぎみて ひだりみて みぎみて2022年版」を生駒市、奈良県警生駒警察署、交通事業者様に寄贈しました。

生駒ロータリークラブが提唱する「Challenge to Vision Zero! Rotary Club of IKOMA」は、生駒市だけの課題ではなく、奈良県全体においても達成可能な目標として、交通に関連するすべての人と団体が、「安全を第一に考え行動する再認識の機会」になれば何よりです。

いつまで、交通事故によりお亡くなりになる方をひとりも出さない街、IKOMAが続く事を願っています。



●中谷会長(右端)から目録を受け取る小紫市長(右から2人目)ら生駒市役所で
●寄贈される読本。子どもの特性に合わせたイラストや写真が丁寧に書かれている